

一人ひとりの愛とお詫びと祈りの総和が  
現実を変える原動力であることが  
明らかになったこのタイムラインで、千年紀  
ビジョンの夢のワンピース153個が大集合！  
これはまさにタイムマシンだ！ノアの方舟だ！  
世界144,000人の平和の祈り／一万人の集い  
に先駆けてわれわれがあゆむ未来へ  
光となって飛んでいく本！  
みなさま、乗りおくれませんかように～

シ  
リ  
ウ  
ス  
…  
プ  
レ  
ア  
デ  
ス  
直  
系

# メシアメジャー が語った 知って 備えるべき未来Ⅲ<sub>下</sub>

《千年紀ビジョン編》

村中愛 小川雅弘



ヒカルランド

## 世界14万4000人の平和の祈り 千年紀ビジョンのまえがき

皆さん、1000年後の世界を考えたことがありますか？

どんな世界でしょうか？

どんな地球でしょうか？

現在、2018年7月7日から約1000年後3033年3月3日に思いを馳せてみましょう。

1000年後の世界は、現在の延長線上にあります。

現在の世界がなくなれば、3033年は存在しません。

地球が誕生して約46億年が経過しました。

これからの1000年は、その中のたった1000年ですが、大変重要な1000年だと思います。

それにもまして、これからの5年間、2018年、2019年、2020年、2021年、2022年の過ごし方で未来は『大変動』します。『最後の審判』が下ると言っても過言ではありません。

2016年は『祈りの年』、2017年は『経済の年』、2018年は『誕生の年』。この3年間で起こること、3年間で起こすことで、後の360年が決まります。

今年2018年は『誕生の年』です。今年の『行動』によって2020年からの再起の道に変化が見られます。

\*\*\*\*\*

1冊の本は、約8万字を基本としています。それを555文字で割ると『144・144144』と不思議な数字が現れます。そこで1000年後

の『確かな、幸せな、明るい、平和な未来』を創造すべく、『144』人の皆さんに千年紀ビジョンを書いていただくことを提唱したところ、『世界14万4000人の平和の祈り』に参画していただいている153人の皆さんに書いていただくことが出来ました。それぞれの方が3033年3月を思い描き、『明るい未来、幸せな未来、平和な未来』を555文字で書いてくださいました。

本書では、上巻に『世界14万4000人の平和の祈り』のこれまでと今後のことや、『千年紀ビジョン』について話した対談、講演会の内容をまとめ、下巻には、上に述べました153名の方々の『千年紀ビジョン』を全て掲載いたしました。

本書をお読みいただき、読者の皆様お一人お一人が『1000年先の3033年3月』を思い描いてください。

そして、その幸せな未来を確実なものとするために、2018年9月22日

23日パシフィコ横浜の『一万人の集い』にも2018年10月20日21日の高知県室戸岬で行われる『炎の祈りとわだつみの清め』にもご参加いただき、2020年まで行われる『全国平和の祈り講演会』にもご参画ください。

いつまでも、世界が平和であることを祈願して、前書きに代えさせていただきます。

2018年7月7日

小川雅弘

\*編集部注\*

本書に掲載させて頂いた文章は555文字のものもありますが、555文字に満たないもの、555文字をオーバーするものなど多くあり、また意味のわかりにくい文に関しては、修正を加えさせて頂いた箇所も多くございます。ご了解のほどよろしくお願い致します。

目次

世界14万4000人の平和の祈り 千年紀ビジョンのまえがき

「千年紀ビジョン」その1	宇宙人や地底人と友達になる	赤松麻美	18
「千年紀ビジョン」その2	あの世から復活体で戻る	飛鳥昭雄 (サイエンス・エンターティナー)	20
「千年紀ビジョン」その3	新しい人類が今より幸せに生きている	新井優子	22
「千年紀ビジョン」その4	一部のグルメは動物達にもう一つの身体を複製してもらおう	猪谷浩司	24
「千年紀ビジョン」その5	人々の暮らしにはベーシックインカムがある	猪谷倫子	26
「千年紀ビジョン」その6	現在進行中の明石・淡路文明	池田浩司	28
「千年紀ビジョン」その7	ネットワークがあればイメージした場所にテレポーテーション	池田后念子 <small>みねこ</small>	30
「千年紀ビジョン」その8	サムシンググレートのもと、尊敬しあい、愛しあいながら、暮らしています	石元緑	32
「千年紀ビジョン」その9	皆が一つの大きな家族となっています	伊集院泰子	34
「千年紀ビジョン」その10	人類はさらに次の千年紀ビジョンへと向います	板津芳秀	36
「千年紀ビジョン」その11	「春はあけぼの」から千年、次の千年後に美しい自然は存在するのか	市橋英美	38
「千年紀ビジョン」その12	許す事、愛する事を学んだ者だけが生きる	伊藤昭子	40
「千年紀ビジョン」その13	「地球人」という一つのまとまった世界になっている	稲葉ひとみ	42
「千年紀ビジョン」その14	宇宙に伝染していく一つの星の『想い』	井上民子	44

- 「千年紀ビジョン」その15 3018年、優良星に仲間入りをした地球とは? 井上哲也・智恵
- 「千年紀ビジョン」その16 1000年後の未来が今の僕らに向かって愛を送っています 若佐博久
- 「千年紀ビジョン」その17 アース浴で樹そのものに変身できる 上原知子
- 「千年紀ビジョン」その18 命はずっとずっとつながっていく 卯乃くく凜
- 「千年紀ビジョン」その19 好奇心のみが活動の原動力となっている世界 梅澤祥子
- 「千年紀ビジョン」その20 UFOとは実は未来人、1000年後も地球人が存続できるように導いてくれていた
- 「千年紀ビジョン」その21 人類は神仏や高次元の存在と融合している 江田麻里
- 「千年紀ビジョン」その22 宇宙船ジュピタに乗ってM81まで行ってみたい エナジー
- 「千年紀ビジョン」その23 気を振り入れるだけで生きていける 榎本歌代子
- 「千年紀ビジョン」その24 一人ひとりが輝く星座の様にいきいきと光り輝いている 遠藤孝司
- 「千年紀ビジョン」その25 世界中の人々が言葉を学ばなくても特殊なイヤホンマイクを使い話せるようになる 大坪善孝
- 「千年紀ビジョン」その26 医師より癒師が活躍、最大の報酬は感謝と笑顔 大藤雅純
- 「千年紀ビジョン」その27 感謝しかない未来 大観富美子
- 「千年紀ビジョン」その28 半霊半物質の状態にほとんどの人がなっている 大屋眞理
- 「千年紀ビジョン」その29 地球は尊いオーラに包まれ第2第3の地球を産みます 岡田保雄
- 「千年紀ビジョン」その30 肉体のまま迎えるか、肉体の外で迎えるか、選択の時はすぐ来るでしょう 岡林京子
- 岡村浩達 78

- 「千年紀ビジョン」その31 人類はその想念を『他の存在』のために使うときがきたのです—— 小川雅弘
- 「千年紀ビジョン」その32 争う事無く世界中の人々や動物が平和で生活できる世の中にするために—— 奥野幸子
- 「千年紀ビジョン」その33 調和を基本とした日本から始まる非二元の世界—— 柏田正博
- 「千年紀ビジョン」その34 宇宙人の魂を持つ人々が参集し、平和を守る宣誓文に調印—— 加藤純子
- 「千年紀ビジョン」その35 宇宙人、動植物ともテレパシーで意思疎通が完了している—— 金子尚子
- 「千年紀ビジョン」その36 高次元の能力がある宇宙人が先生になっているかもしれない—— 神々田江利子
- 「千年紀ビジョン」その37 今から千年先までお掃除をし続けたとき—— 川上真司
- 「千年紀ビジョン」その38 地球をアークとして守る意識が芽生えます—— 木下美和
- 「千年紀ビジョン」その39 愛と感謝に溢れる未来—— 「K-I-N」魚
- 「千年紀ビジョン」その40 すべては愛の波動、食糧はとらなくてもプラナで生きられるようになっていく——
- 「千年紀ビジョン」その41 この星地球は、宇宙の優良星地球として存在しています—— 草柳卓江
- 「千年紀ビジョン」その42 地球に遊びにくる宇宙人たちもたくさんいる—— 楠田美智恵
- 「千年紀ビジョン」その43 すべての存在に魂があると知り、すべてのものとの絆を感じながら生きている—— 久保寿恵
- 「千年紀ビジョン」その44 「いただきます」(合掌)と手を合わせ、みんなで囲む温かな食卓のはじまり—— 隈本郁代
- 「千年紀ビジョン」その45 様々ないのちが織りなす自然の循環はそのままの姿を保っています—— 倉澤まゆみ
- 「千年紀ビジョン」その46 お星さまにのっておうちに帰ってきたよ—— 倉澤天音

「千年紀ビジョン」その47	この世のすべてが森羅万象であり、ワンネスであると皆が知り得る時代——小池裕美子	112
「千年紀ビジョン」その48	三〇一八年、そこではお金はなく、ポイントがある社会——小出健一	114
「千年紀ビジョン」その49	美しい星・地球には他の星から移住してくる人もいる——小出香弥	116
「千年紀ビジョン」その50	おんな、やさしく、ただただやさしく——小西里江子	118
「千年紀ビジョン」その51	思いは実物化し、すべての物質も思いで手に入る——小堀千春	120
「千年紀ビジョン」その52	人間は半霊半物質でこの地球の暮らしを楽しむ——小松恵子	122
「千年紀ビジョン」その53	許す愛と許される愛があるだけ、二つが融けてひとつになる——小山久美子	124
「千年紀ビジョン」その54	お金は存在しなかった、相手が喜んでくれることが人々の喜びだった——権軒清美	126
「千年紀ビジョン」その55	千年前の平安時代から今、そして今から千年後を想像すると……——坂田敬子	128
「千年紀ビジョン」その56	地球は5次元の世界、地下都市も地上都市も統合され、一つの愛の星となった——坂本基代枝	130
「千年紀ビジョン」その57	かがみの「が」を取り除くことで人はかみ⇨神になる——櫻木尚美	132
「千年紀ビジョン」その58	地球は愛に満ち、しあわせのサイクルが永遠に続く星——佐藤佳奈	134
「千年紀ビジョン」その59	地球外の方々と、アート、科学技術、さまざまな分野で交流し、楽しく仕事している——佐藤雅志	136
「千年紀ビジョン」その60	人々は地下に住み、大きな3本の樹が人類の成長のために大きな役割を果たしている——佐野美千子	138
「千年紀ビジョン」その61	日本はクリーンエネルギーを世界に供給し、豊かな自然が広がる美しい国になりました——澤田悦子	140

「千年紀ビジョン」その62

地球に生まれて来てありがとう

J・K

「千年紀ビジョン」その63

思い描いたステキなことはどんどん実現していくよ。ありがとう。

塩塚喜美子

「千年紀ビジョン」その64

自分の喜びが、すぐ側にいる人の幸せとなり、その和が広がり続けます

重松敏子

「千年紀ビジョン」その65

太陽は輝き、月は母の愛、夜空の星はきらめくダイヤモンド、千年王国の夜明け

島村安子

「千年紀ビジョン」その66

地球から見える星々には「星の声」が聞こえる人達がいる

四元聡子

「千年紀ビジョン」その67

意識すると羽のような物が出て、移動できます。ゆっくりでも瞬間移動でも心のままに

四元洋子

「千年紀ビジョン」その68

悩みや心配事は？という問いを千年後の人達に投げかけてみたら……

首藤友美

「千年紀ビジョン」その69

宣言…自他を乗り越え、「与える経済」で恒久的に続く世の中を実現させる

白鳥哲（地球蘇生プロジェクト代表）

「千年紀ビジョン」その70

地元の伊勢神宮は、20年毎の遷宮を繰り返して、千年後も行い続けている

しんこ

「千年紀ビジョン」その71

もうお金にしばられていませんシェアリングエコノミーが始まっています

仁後晃義

「千年紀ビジョン」その72

無事に楽園に戻りました世界は統合し日本国から日本州へ変わりました

菅井直美

「千年紀ビジョン」その73

悠久の自然循環を取り戻し、生老病死からも解放されている

杉山華乃美

「千年紀ビジョン」その74

不思議の海をすくすく、宇宙の波をのり

杉山礼子

「千年紀ビジョン」その75

魂の生まれかわりのシステムが公のものになっている

鈴木英子

「千年紀ビジョン」その76

もう一つの地球が現れて、人類は二つの地球で自由に往来し生活をする

藪田美恵

「千年紀ビジョン」その77 地球に認められメシアメジャーに認められたとき、地球は宇宙連合に迎えられる

平良忠彦

「千年紀ビジョン」その78 できた物は分け合い、交換し循環。共存・共栄の生活の中で…… 高垣奈緒美

「千年紀ビジョン」その79 イメージで空腹を満たす。両手を広げて空も飛べる、集団移動は宇宙船……

高橋久子

「千年紀ビジョン」その80 地球と話し、理解し合って地球とともに生きている世界です—— 武井エリ子

竹田和平

「千年紀ビジョン」その81 われらの内に縄文のまろわの根あり—— IT、人工知能、量子力学的技術はすべて全知全能の神業となっている—— 田所久弥

谷川招子

「千年紀ビジョン」その82 病名のつく病気が大幅に減少し、平均寿命も120歳に達しています—— ワクワクする恩送りの連鎖、メシアがアダムとエバの結婚の失敗を元返し

田村美千代

「千年紀ビジョン」その83 人々は生と死をも統合し、生きるもよし、死ぬもよしの自由自在な生き方を実現している

千葉裕樹

「千年紀ビジョン」その84 全ての動物の肉は食さず、子供たちは生まれた時から皆で育てる—— 辻村猫

壺井侑布子

「千年紀ビジョン」その85 人間の底なしの欲望のために殺されてきた無数の動物たちはもう一命たりともいませぬ

鶴田勝巳

「千年紀ビジョン」その86 20000人を単位に国家を形成、所有概念はなく、寿命も自分で決めている

富澤ユミ

「千年紀ビジョン」その87 魂は知っています。1000年先は、今ここに同時に存在することを——

「千年紀ビジョン」その90	自分の生まれる前に起こった出来事を知ること、未来は創造できる	鳥居厚孝	198
「千年紀ビジョン」その91	失敗したら過去に戻って、その時の自分にアドバイスできる	中越愛治	200
「千年紀ビジョン」その92	金星、土星に旅しても地球と同じように呼吸も楽にできます	長島得津子	202
「千年紀ビジョン」その93	他者の幸せが自分の幸せと感じられるのが普通の世の中になります	ながたかさん	204
「千年紀ビジョン」その94	この星のもう一つの素敵な所は、次元の異なる様々な生物が生きていることです	中野正子	206
「千年紀ビジョン」その95	学びの状況に応じて地球に残るもの、地球外の惑星に移り住むものに分かれる	中村匡臣	208
「千年紀ビジョン」その96	人は今、自然界の調整役。周りの幸せは自分の幸せ	中山恵	210
「千年紀ビジョン」その97	みんな笑顔、笑声で踊っている	西村節子	212
「千年紀ビジョン」その98	千年後には「どこでもドア」が完成している	二本柳有美	214
「千年紀ビジョン」その99	「愛のみが存在する世界」にシフトをすることでしょう	野手かよ	216
「千年紀ビジョン」その100	天意を知り、愛に生き、愛の心をもって関わり合うコミュニテイづくり	野村昌生	218
「千年紀ビジョン」その101	地球の自然と宇宙の無重力の世界を人間と宇宙人が本来の姿で共存、共生しています	馬場富美江	220
「千年紀ビジョン」その102	ロボットが家族になっている不思議な未来	濱崎久美	222
「千年紀ビジョン」その103	地球と宇宙を銀河ネットワークで生中継し、各星の出来事が同時に見られる	はらだえみこ	224
「千年紀ビジョン」その104	出逢い。ふれあい。支えあい	春田正幸	226

「千年紀ビジョン」その105  
「千年紀ビジョン」その106

この世界から 人間の全ての悲しみ全ての辛さが無くなったら 嬉しいなー久村寿美  
「源氏物語」「いろは歌」「あわ歌」千年前起こったコミュニケーションの大転換

「千年紀ビジョン」その107  
「千年紀ビジョン」その108

地球は全ての存在にとって平安な星となり数百年が経ちましたー  
ちよつとシリウスまで遊びに行く一人に1台宇宙船が当然のようにになっている

「千年紀ビジョン」その109  
「千年紀ビジョン」その110

祈りの言葉とともに『祈』の曲が流れサヌカイトが響いているー  
ステルス機能付きの防護服で荒野やジャングルを悠々と観察ー

「千年紀ビジョン」その111  
「千年紀ビジョン」その112

世界共通語は日本語になって言霊幸う世界ー  
すべての生きとしいけるものは波動が上がり、不安や怖れがなくなっている

「千年紀ビジョン」その113  
「千年紀ビジョン」その114

「私はあなた、あなたは私」が当たり前になっていますー  
地球という惑星が千年先の未来、時間と空間を超えて在り続けているー

「千年紀ビジョン」その115  
「千年紀ビジョン」その116

私たちの子孫が生きる千年後の世界、それは……ー  
AIに生成発展機能と秩序維持機能をもたせるー

「千年紀ビジョン」その117  
「千年紀ビジョン」その118

思った通り、描いたビジョン通りのものが目の前に現れる新しい世界ー  
時には妖怪、幽霊もやって来ます！人間と楽しく共存!?ー

「千年紀ビジョン」その119

地球に優しいものを選び、母なる地球と共に歩んでいく道を選ぶー

「千年紀ビジョン」その120

生活に必要な物は、自然素材で出来ており、すべて自然に戻すことができます

松尾まり子

「千年紀ビジョン」その121

考えたことが即現実になるストレスフリーな地球生活

松田香

「千年紀ビジョン」その122

14万4千人の調和的なひな形の社会が実現されている

松政和彦

「千年紀ビジョン」その123

AIによる運営、暮らしに必要なものは与えられるシステム

松村保代

「千年紀ビジョン」その124

私達4世代家族は空中都市に暮らしています

松本妃鶴

「千年紀ビジョン」その125

肉体はすでになく魂そのもの、すべて隠しようがなく、騙すこともおとしめることもない

松本弘子

「千年紀ビジョン」その126

病気になることもなく、生きたいと思う年齢まで生きる

三上元

「千年紀ビジョン」その127

エドガー・ケイシーが発端 世界を変容させる14万4千人の哲学

光田 秀（日本エドガー・ケイシーセンター会長）

「千年紀ビジョン」その128

テレパシーで地球内の交流も宇宙間での交流もよりスムーズに

宮崎喜代子

「千年紀ビジョン」その129

地球共通語ができ、宇宙からは一度は訪れてみたい星「地球」と絶賛され憧れの星となりました

宮田千春

「千年紀ビジョン」その130

地球は宇宙に開かれた愛の惑星<sup>ほし</sup>。皆、地球の一員、宇宙の一員として生きている

宮舞ひかる

「千年紀ビジョン」その131

存在するすべてがこちよい、愛にあふれる空感で満たされている

宮本享子

「千年紀ビジョン」その132

地球も再生し始めた頃、わずかな人々が自給自足で暮らしている

迎 千佳子

「千年紀ビジョン」その133

空を飛ぶように行きたいところに行くテレビはなく目の前の空間に見たいものが見える

武藤文夫

「千年紀ビジョン」その134

移動手段の宇宙船は意識を持っていて、操縦はテレパシーでの会話

村上浩

「千年紀ビジョン」その135

マイナスイメージや感情を感じた時は心に色が見える、魂の清まりが重視される

村中愛

「千年紀ビジョン」その136

別の「ワタシ」が3033年を生きています

望月均

「千年紀ビジョン」その137

1人が33代先の千年後には80億人、その意識のリレーで平和な地球へ

森美奈子、森奈都美

「千年紀ビジョン」その138

創造主が存続させたい星、みんなが「すべき」ではなく「したい」で満ちている星

門馬謙一郎

「千年紀ビジョン」その139

ロボットが世界の中心になって、人は人にしかできないことに尽力している

門馬光

「千年紀ビジョン」その140

カタカムナ「ウタヒ」第五首、第六首、第七首

柳橋富美子

「千年紀ビジョン」その141

金星人の友達とUFOに乗って月に旅行に行きます

矢野和美

「千年紀ビジョン」その142

愛を中心に創造と美と調和と愛と言霊の世界に成っていきます

山口藤雄

「千年紀ビジョン」その143

人類はマザーアースの意識に同調し地球の守り人としてミッシェンを遂行しています

山口優子

「千年紀ビジョン」その144

過去の隠された真実を映し出す鏡が開発され、キーワード検索で活用出来るようになった

山口望奈美

「千年紀ビジョン」その145

戦争と天変地変による滅亡を、14万4000人の祈りが救っていた

裕子

「千年紀ビジョン」その146 ー また見たい夢、アバターのような訪問者もいる地球のようす ー ユンユン

「千年紀ビジョン」その147 ー 修学旅行は小学生が地球一周、中学では太陽系一周、高校ではシリウス、プレアデスにホームステイ ー 吉岡佐知子

「千年紀ビジョン」その148 ー 一人一人に心を許せるロボットやアンドロイドのパートナーで孤独のない世界 ー 吉川純美

「千年紀ビジョン」その149 ー 必要なものは宇宙エネルギーから創造安らぎと喜びのなかにある地球 ー 吉川洋子

「千年紀ビジョン」その150 ー 大陸と島が生き物のように動いている住居は地下空間にあり海の中にも住める ー 吉沢久仁子

「千年紀ビジョン」その151 ー 千年後に生まれ変わった小川雅弘先生。そして村中愛さんがいる ー 吉野喜信

「千年紀ビジョン」その152 ー みんなのエネルギーが強いほうに未来は変わっていく ー 吉原直子

「千年紀ビジョン」その153 ー 地球は『アミ 小さな宇宙人』のオフィル星のようになっていく ー 吉村敦子

『14万4000人が動く時が来た!』 あとがき ー

宇宙人や地底人と友達になる

赤松麻美

肉体を持った以上、カルマがあるとされている。個人のカルマ、家族のカルマ、国のカルマ、地球のカルマ。これから人類はカルマの清算を全て終えて、新たに生まれ変わる。自我を解放し、真我に目醒めて、神との合一を果たす。人の脳の働きはフルパワーになり、純粋なエネルギー体となる。無条件の愛、無条件の喜び、無条件の平安のなかに生きる。太陽、月の導きで作物を育て、気候は常に穏やかである。衣食住に困ることはない。山は緑が増えて、動物も食べる物に困らず、住む場所を失わない。海は青くゴミはひ

とつとも無い。石油や石油製品は自然のものに変わり、循環型社会へと移行する。仕事やお金の概念も無くなり、必要な時には得意なことを生かして、労力や物で交換する。絶対平和主義である宇宙人や地底人と友達になる。地球上のどの国にも自由に行き来できて、宇宙船に乗って惑星間や次元を行ったり来たりする。年齢、性別を問わず、好きなことを学び、才能を伸ばし、相手のため、他の惑星、下にある次元のために役立たせる。地球内部に暮らす地底人には案内をしてもらい、内部に響く超重低音、母なる地球の声を聴きに行けるようになる。膨張と収縮を繰り返す宇宙。弥栄<sup>いやさか</sup>、広がる方向にいる人類は、黄金の千年紀、地上天国を生きる。神は再びこう言って喜ばれた。

「はなはだ良かった」と。

あの世から復活体で戻る

飛鳥昭雄（サイエンス・エンターティナー）

千年後の地球は今とは全く違う高位世界へ昇華している。聖書学でいう世界最終戦争（ハルマゲドン）が終わり、約束の救世主が再臨して地球は「福千年（至福年）」に入っている。そこは人類の始祖アダムがイヴと一緒に管理した楽園「エデンの園」の世界である。そこに住むのは、道徳的に正しかった人、信じた宗教に誠実だった人、家族を大切にしたり、人のために尽くした人、善行を成した人、他人の命を救った人、困っている人に手を差し伸べた人、貧しい人に恵んだ人、平和を作った人たちなど善人で、安息を得て

いる。そこで一千年安息が得られる人々は、「月の栄光」の復活体を有する人々である。同じ復活体でも救世主と同じ「日の栄光」の体は神が認めた人々でしか得られない。が、福千年の間に悔い改めた人々はセカンドチャンスが与えられ、「日の栄光」に入ることが出来る。一般的に蘇りは生き返りと思われているが、黄泉よみがえりが本場で、あの世から復活体で戻ることを指す。地上で一生を終えた後、死後の世界で復活まで待った人々が得られる祝福の体である。これこそが人の一生の因果による「輪廻」であり、蘇った霊は前世の記憶を完全に有するため、地上にいた自分の延長になる。悪を成した人々は、福千年後の「星の栄光」まで封じられ、極悪の者は、暗黒の王と共に永遠の苦汁を舐める。

新しい人類が今より幸せに生きている

新井優子

千年後の未来に希望することは、その時の人類が平和に暮らしていることです。もちろん高度のテクノロジーが使えること。争いのない世界を作ることができると思います。食べるためにやりたいことも我慢して、ただ生きるためだけに就労することをやめること。貨幣経済が不公平を生み出しているのはとても不幸だと思います。誰もがやりたいことができ、自分の探求することが自由のできる世界になってほしいです。

この世は物を沢山持っている人が勝ち組みたいなところがありますが、未

来の地球は世界中が家族のようになり、人の気持ちがちやんとわかる人たちがいて、誰もが温かい気持ちになれる世界です。何が正しいのか間違っているのか、既成概念がまるで違う世界です。価値観が全く変わってしまうでしょう。地球だけでなく全宇宙の生物と交流を持ち、理解し共感できる世界になるでしょう。所有という概念がなくなるために、すべての物を大切に、公平に不幸な人は一人もいなくなる世界になるでしょう。

地球からも戦争はなくなり核兵器もなくなり、人類は今以上に平和で幸せな時を過ごしているでしょう。人間も動物も植物もみんなが共存する平和な世界になっていくでしょう。豊かな地球は新しい地球に生まれ変わり、そこには平和に守られた新しい人類が今よりも幸せに生きている。未来は平和になる。

一部のグルメは動物達にもう一つの身体を複製してもらおう  
猪谷浩司

科学技術、情報技術の大きな見直しが行われた世界。女性の台頭。食の見直し。健康の豊かさを大切にする時代。今までのように自然環境や社会への影響を無視した、強引な経済活動、開発発明、生産、採掘、政治活動、報道の自粛がすっかり根付いている。都会でさえ家の一歩外にはたくさんの木々、小動物の自然に恵まれている。自転車サイズの車が小動物、植物を感じて避けて通って行く。空の上にもたくさん交通がある。空飛ぶリュックを背負ったたくさんさんの飛行者。働く時間は1日たったの1時間。それ以外の時間

はみんなが気ままに自分や周りの皆が幸せになれる活動や制作、あるいは構想にいそしんでいる。植物の意志が活性化している。頼めば望むだけの食料を分けてもらえる。産んでもらえる。才能と努力があれば会話もできる。食肉は衰退しているが一部のグルメは動物達にもう一つの身体を複製してもらう。動かない分身だ。人々の肉体も古代の強さを取り戻している。乗り物が無くても、毎日一日中走り続けることができる。ジャンプ力は誰もが高さ2m以上だ。支配者はいるのですが役割は人民を搾取し、虐<sup>しいた</sup>げて遊ぶことではない。既にある豊かな幸せに少しでも手を加えて助けになることだ。支配者ではなく人民の善き望みをすくい上げる。人民の悪しき望みでなく、支配者の善き決断が押し通される。

人々の暮らしにはベーシックインカムがある

猪谷倫子

千年後の世界は悪想念がない世界なので戦争、兵器、原発もなく、核のゴミも消滅。当然銃器もない安心で平和な世界。空気は美しく、水も澄み、熱帯雨林も回復し、絶滅種も復活し、動物達は人間に脅やかされることもない。石油文明は過去のものでエネルギー、水は無料だし、フリーエネルギー、自然のエネルギーでプラスチック製品はなく、空気や水を汚染する薬品もなく、洗剤等も全て天然の物から作られ完全に生分解する。医療機関は最小限となり、人の身体データが管理されているので異常があれば大抵その場です

ぐ治療、投薬などが行われるが勿論薬害のある成分などは用いられない。人々の暮らしにはベーションシクインカムがあり、より稼ごうとする人も労働時間は8時間以内にコントロールされる。様々な乗物が作られているので交通機関が発達し、自動車は極端に減少。農業に携わる人口が増大、全て有機産物となり、食料は野菜が中心で肉食は非常に少なくなり魚は沢山食べられるが薬漬の養殖などはない。家庭のゴミは各家庭で処理され、固体となって回収され再利用される。汚水も同様に各家庭で処理され肥料となるので農作物の肥料として使われる。畑や田の面積は広大になり、春にはレンゲが咲き、緑や花で溢れる世界になる。人々は健康で医療の必要性は最小限になり暴力や化学に関する言語は消失。

現在進行中の明石・淡路文明

池田浩司

西暦3018年、幾多の光の先覚者、予言者の指摘する世界が、実現しています。西暦1995年に発生した阪神・淡路大震災から1600年の年月を経て至達する次世代文明への歩みであるガイアの法則<sup>3</sup>が高らかに宣言されたことから、人類の次世代の文明へ歩が始まります。6400年前のシュメール文明、4800年前のインダス文明、3200年前のガンジス文明、1600年前の唐文明、そして現在進行中の明石・淡路文明へと、東へ経度22・5度ずつ、時間にして1600年と、正確に精妙に推移しています。現

在進行中の明石・淡路文明では、各種最先端技術に加え、1万3千年程前の大天変以前に隆盛していた失なわれたアトランティス等の遺跡から、今よりも進歩していた文明や科学技術、天文学、医療技術が周知となることで、加速度的に文明が飛躍します。更には、カバラ生命の樹、陰陽師等の神秘思想と科学技術との融合により意識レベルも向上します。インナーネットも常識となります。又量子物理学や医療技術も、パンスペルミア説をいしずえ礎とした調査研究の結果として、現在の6炭素の物質構成要素から14ケイ素へと変化を遂げています。かつてナザレのイエスが体現して見せてくれた復活の技法を、全人類が体現できる文明の時代となります。愛と希望に満ち溢れた未来。

アドン・マシチ・クミ。

## 「千年紀ビジョン」その7

ネットクレスがあれば  
イメージした場所にテレポーテーション

池田みねこ后念子

私の考える未来ではドラえもん「どこでもドア」があつて行きたい場所や行きたい時代に瞬時に行けてイメージ通りに移動できます。食べ物も映像であつたり写真があれば手をかざして念ずると浮かびあがつてきて食べる事ができると嬉しいです。植物も生き生きしていて空気がきれいで太陽に照らされなくても水だけで家の中でも栽培できてそれを食べると満腹になれるといいなと思います。太陽と月があり人間もやさしくしてみんな思いやりがあつて自由で平和な世界。世界も国で分けているのではなく5色人程関係なく差

別もない障害もない万国共通である。人間の肉体は痛みやケガや病気になつたとしても手をかざすと治り自分自身で回復できる。自分の羽があり近場は移動することができ、どこでもドアがその場になくともネックレスがあればイメージした場所にテレポーションできるといいなと思います。魔法の杖を使うことができるが人を幸せにする為だけに使うことができる。もし杖で人を不幸にしてしまったなら魔法が使えなくなり杖も消滅してほしいです。みんなが幸せで共存していける世界。キラキラした光の王国であってほしいと思います。日本人の心をとり戻し神様にお祈りをし自分に恥じることをない生き方をしていきたい。みんなが幸せであることが自分も幸せなので幸せを祈り日々努力します。